

アクティビティも豊富な総合グランピング施設 「備北丘陵公園 湖畔ステイズ庄原」 2022年3月1日グランドオープン

せとうちDMOを構成する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション（広島県広島市、代表取締役 井坂晋、以下SBC）は、広島県庄原市に位置する国営備北丘陵公園を管理運営するグリーンウインズ共同体（広島県庄原市、代表取締役 奥井 智裕）と共に、グランピング施設を開業致しました。又、本事業は株式会社せとうち観光パートナーズが管理運営する「せとうち観光活性化ファンド」から資金支援を実施しています。

本施設は地域に新たな投資を呼び込み、公園ならびに庄原地域の魅力発信と観光活性化を実現するための試みです。国営備北丘陵公園内でも最も景観の美しい国兼池に面した湖畔エリアを利用して、全7棟の大型ドームテントを配置、国営公園内の行き届いた整備環境の中で、クリーンな自然環境を楽しめる施設となります。

各棟にはホテルクラスのしつらえを施し、個別のシャワー、トイレ、テラス、バーベキュールームが附属してグループやファミリーが快適にアウトドアステイを楽しめるものとしています。また、グランピング利用者は、公園施設も利用することができ、里山の暮らし体験、大型複合遊具、花の広場など「ふるさと・遊び」をテーマにした公園の魅力を堪能できます。加えて、提供する食事にも庄原産の野菜や乳製品を使い、地産地消食材でのBBQセットの販売を行うなど庄原ならではの食体験を楽しむことができるとともに、地域への経済波及効果も考慮しています。

今回の取組みにより、新たな観光開発事例を創出し、県内含め、山陰・関西エリアからの集客を目指し、国・公園と共に庄原市および瀬戸内の中山間地域の魅力を全面的にアピールしてまいります。

施設コンセプト

幻想的な湖のほとりに、北欧デザインの7つのドームハウス



静かな湖畔の森の中で
自然と一緒に、食べて、寝て、深呼吸して。
～ 湖畔ステイズ庄原 ～

施設の魅力

記憶に残る里山リゾートの風景を



瀬戸内Finder 人気記事ご紹介



地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchiFinder.com>



一度は泊まりたい！
徳島の個性あふれる
宿泊施設5選

徳島県



山口県のおいしいのを
求めてドライブへ！道の
駅まとも5選

山口県



間違いなしの美味しさ！
山口県の銘菓5選

山口県



ここでしか手に入らない
お菓子『観音寺まんじゅう
(銘菓観音寺)/白菜堂』

香川県



2021年度版しまなみ
海道おすすめグルメ
スポット総まとめ！

メディア掲載実績

■ 第10回瀬戸内ミーティングfrom岡山開催のお知らせ
2月14日 読売新聞オンライン 他

せとうちDMOでは、瀬戸内エリアで頑張る人や事業者の紹介をしています！
お気軽にお問い合わせください。

3月14日（月）瀬戸内ミーティングfrom岡山を開催！

せとうちDMO主催

第10回

瀬戸内 ミーティング from岡山

2022年
3月14日(月)
13:00～17:00



オンライン開催
参加無料!
※事前登録制

写真提供:岡山県観光連盟(大原美術館・倉敷美観地区)

◆主催者挨拶 LIVE

(一社)せとうち観光推進機構 会長 真鍋精志
(株)瀬戸内ブランドコーポレーション 代表取締役 井坂晋

◆第1部:基調講演 LIVE

瀬戸内海を世界の観光地に!
一海路の歴史から学ぶ道程一
両備グループ 代表兼CEO 小嶋光信氏

◆第2部:特別講演 LIVE

“岡山県観光の現状と取り組み:地域事例の紹介”
岡山県観光の現状と今後の取り組みポイント
(公社)岡山県観光連盟 専務理事 野崎正志氏
JR岡山支社「ふるさとおこしプロジェクト」について
西日本旅客鉄道(株)岡山支社 ふるさとおこし本部長 伊東暁氏
刀剣文化を核とした瀬戸内市の岡山DESTINATION
キャンペーンに向けた観光誘客の取組について
瀬戸内市文化観光課 主査 関洋平氏
(一社)瀬戸内市観光協会 事務局長 林孝康氏
“住んでよし、訪れてよし”の観光地域づくりにより、笑顔
あふれる真庭へ～たった100万年のおくりもの～
(一社)真庭観光局 観光地域づくりマネージャー 岡本康治氏・和田ひろみ氏
古民家再生と分散型ホテルによる観光への挑戦
～日本初アルベルゴディフゾタウン 矢掛町～
(一財)矢掛町観光交流推進機構 事務局長 佐藤武宏氏

「瀬戸内」観光の魅力とは?

～歴史と交通を背景に～

定員
1,000名
事前登録制

お申し込みはコチラから



◆第3部:瀬戸内観光事例・関連セミナー

2チャンネル
LIVE

チャンネル1:瀬戸内地域の観光取り組み事例

- ①徳島: 柁にとらわれない、民間事業者主導の観光組織設立～BX吉野川～
(一社)Kittamu 代表理事 原田真氏
- ②広島でのアドベンチャーツーリズムの取り組み
～地域の観光コンテンツと歴史を活かしたツアー開発～
NPO法人湯来観光地域づくり公社 理事長 佐藤亮太氏
- ③香川: 瀬戸内国際芸術祭2022の開催について
瀬戸内国際芸術祭実行委員会
香川県瀬戸内国際芸術祭推進課 主任 合田健氏
- ④せとうちDMOメンバーズについて

チャンネル2:瀬戸内観光関連セミナー

- ①欧州(フランス)市場の現状について
日本政府観光局(JNTO)パリ事務所 上席次長 小谷陽氏
- ②2025年に向け活発化する瀬戸内への観光事業投資
～せとうちDMOがエリアマネジメントした投資を例に
(株)瀬戸内ブランドコーポレーション 取締役 藤田明久
- ③せとうちDMOメンバーズについて

※内容は変更になる可能性があります。

開催日時:2022年3月14日(月) 13:00～17:00

定員:先着1,000名 ※定員になり次第締切とさせていただきます。

<お申し込みはこちら>

<https://meeting.setouchidmo.jp/okayama/>



※お申し込み後、イベント当日のライブ配信閲覧パスワードを申込完了メールに記載してお送りいたします。

<お問い合わせ>

Mail: meeting@setouchi-bc.co.jp
TEL: 082-836-3006 平日9:00～17:45

～海を知れば、私たちの地球が、世界がわかる～ オンラインスクール「海のがっこうin四国水族館」を開催

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、大阪・関西万博への全国の自治体の参加促進、機運醸成並びに会場の四方を海に囲まれた初の国際博覧会「海の万博」に対する国民の関心を高めることを目的として、自治体と連携したプログラム“オンラインスクール「海のがっこうin四国水族館」”を3月5日（土）に開催しました。

「海のがっこう」では、瀬戸内海に浮かぶ四国水族館を教室に、広い海に秘められた無限の可能性を子どもたちに学んでいただくとともに、海に囲まれた会場で開催する大阪・関西万博に興味や関心を高めていただきました。

当日は四国水族館の大水槽前からオンライン配信し、全国各地から約900組の親子が参加しました。子どもたちからは「海にかかわる仕事はどんなものがありますか?」「海の生きものを守るために、いま私たちができることは?」「海はつながっているのに、きれいな海と汚い海があるのでしょうか?場所によって海の色が違うのは?」という事前質問に回答するなど楽しい雰囲気でのイベントとなりました。

1 日時

2022年3月5日（土）12:00～15:00

2 主催・共催

主催 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
兵庫県神戸市、香川県宇多津町
協力 せとうちDMO、四国水族館

3 配信会場

四国水族館（香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4）

4 形式

オンライン配信

5 時間割

- 12:00 開校式「海の万博」がやってくる 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
- 12:15 1時間目 **海とカーボン** 神戸市 企画調整局 エネルギー政策課 秋田 大介
- 12:50 2時間目 **海と仕事** 宇多津町 まちづくり課 木谷 文昭
- 13:35 3時間目 **トークセッション「未来をひらく海と水族館」**
神戸市 企画調整局 エネルギー政策課 秋田 大介
宇多津町 まちづくり課 木谷 文昭
四国水族館館長 松沢 慶将
ナビゲーター 日本テレビ アナウンサー 榎 太一
- 14:15 4時間目 **榎さんとめぐる水族館ツアー**
四国水族館飼育部長 下村 実
ナビゲーター 日本テレビ アナウンサー 榎 太一



体験コンテンツ等企画開発のためのモニターツアーを実施

せとうち観光推進機構（以下、「機構」という。）は、「欧米豪からの訪日旅行者の滞在と周遊を促進する「売れる」コンテンツの企画開発・流通環境整備事業」（以下、「流通環境整備事業」という。）の一環として、機構がターゲットとする欧米豪マーケットに訴求するコンテンツを造成・販売する体制整備を目的として、瀬戸内7県（兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県）に欧米豪向け旅行会社等を招請し、モニターツアーを実施しました。

欧米豪マーケットに訴求するコンテンツにするため、瀬戸内のコンテンツに更に磨きをかけることができるツアーとなりました。

今後も引き続き欧米豪市場に対するアプローチを行って参ります。

なお、ツアー催行にあたっては、感染症拡大防止の対策を講じて実施しました。

①広島・山口行程



広島：宮島

山口：防府

②兵庫・岡山行程



兵庫：丹波篠山

岡山：倉敷

③愛媛行程



愛媛：大洲、宇和島

④徳島行程



徳島：徳島、鳴門、板野町

⑤香川行程



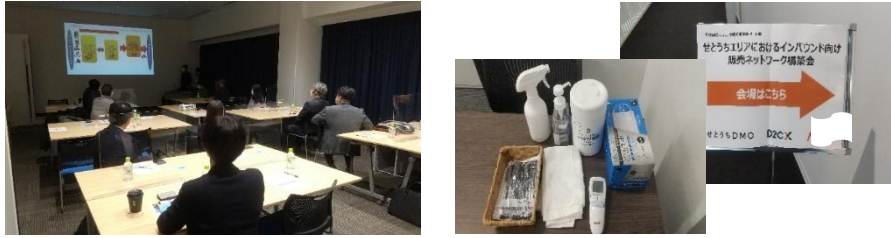
香川：高松、小豆島

インバウンドネットワーク商談会を開催 (ランオペ・DMC等×瀬戸内域内の地域事業者)

せとうち観光推進機構（以下、「機構」という。）は、流通環境整備事業の一環として、瀬戸内7県観光コンテンツ等の欧米豪ターゲット市場向け販売ネットワーク強化を目的に、インバウンドネットワーク商談会（ランオペ・DMC等×瀬戸内域内の地域事業者）を瀬戸内7県（兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県）で開催しました。

今後もオンラインによる現地旅行会社への瀬戸内域内のコンテンツ等の販売強化のための販売促進策や、現地旅行会社向けのマッチング商談会なども予定しており、引き続き欧米豪市場に対するアプローチを行って参ります。

なお、商談会実施にあたっては、感染症拡大防止の対策を講じて実施しました。



商談会（広島）での風景

インバウンド向けガイド育成のための講座を開催

せとうち観光推進機構（以下、「機構」という。）は、流通環境整備事業の一環として、地域での滞在、周遊の満足度向上のためにマーケットから強く求められているガイド機能を強化することを目的に、域内のガイドを育成するためのガイド講座を開催しました。

ガイド講座は①オンライン座学②新規造成／既存磨き上げ対象コンテンツを研修素材にした実地研修の2段階構成となっており、実地研修については瀬戸内7県（兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県）で実施しました。

オンライン座学ではツアー催行時の留意点やポイント、また瀬戸内エリアに関する知識なども交えながら学びました。

実地研修においては、ガイドトレーナーの実務経験やノウハウ等を、コンテンツの説明を交えながら実施し、観光客を惹きつけるアテンドのコツや、実践でのちょっとした小技など、実践につながるテクニックを本事業で造成等した体験コンテンツを通じ、シェアできる場となりました。

今後も引き続き欧米豪市場に対するアプローチを行って参ります。

なお、ツアー催行にあたっては、感染症拡大防止の対策を講じて実施しました。



宮島弥山ツアー（広島）での研修風景

海外メディア 24 媒体で掲載されました！

1月は欧米市場 24 媒体で、瀬戸内エリアの記事が紹介されました。(内訳は、アメリカ：4、イギリス：10、フランス：8、ドイツ：2) コロナ禍において、海外旅行が大幅に制限されている昨今ではありますが、1月は世界的に人気の高い旅行ガイドブック「Lonely Planet」は四国周遊に関する記事が掲載されたり、フランス最大手新聞「LE MONDE」において日本酒の特集が組まれたりするなど影響力のある露出となりました。そのほかでは、瀬戸内ならではのアートや食を中心に数多く掲載頂きました。

英「Lonely Planet」

月間閲覧者数：
約1,400,000PV



< Best time to visit Shikoku for pilgrimages, partying and cherry blossoms > (巡礼、パーティー、桜のために四国を訪問するのに最適な時期)



掲載内容

【徳島】阿波おどり、霊山寺、剣山
【香川】丸亀城【愛媛】道後温泉、石鎚山、うわじま牛鬼まつり

<https://www.lonelyplanet.com/articles/best-time-to-visit-shikoku>

2022/1/21掲載

仏「LE MONDE.FR」

月間閲覧数：
約16,644,940PV



< Comprendre le saké en sept questions > (7つの質問で日本のお酒を理解する)



掲載内容

【兵庫】明石鯛（明石酒類醸造）、瑞穂黒松（剣菱酒造）、淡雪スパークリング（白鶴酒造）
【山口】獺祭（旭酒造）

https://www.lemonde.fr/vins/article/2022/01/02/comprendre-le-sake-en-sept-questions_6107953_3527806.html

2022/1/2掲載

仏「Forbes.FR」

月間閲覧数：
約657,983PV



< Huit nouveaux hôtels à couper le souffle en 2022 ! > (2022年に8つの息を呑むような新しいホテルがオープン！)



掲載内容

【香川】ろ霞

<https://www.forbes.fr/lifestyle/huit-nouveaux-hotels-a-couper-le-souffle-en-2022/>

2022/1/28掲載

英「Hobbs Online News」

月間閲覧数：
約10,000PV



< Spec-cat-ular Setouchi Destinations for Cat Lovers > (ネコ好きにはたまらない瀬戸内の観光地)



掲載内容

【岡山】真鍋島【広島】尾道（猫の細道）
【愛媛】青島

<https://www.hobbsonlinenews.net/setouchi-destinations-cat-lovers/>

2022/1/15掲載

その他の記事は、サイト「SETOUCHI REFLECTION TRIP」の「In the News」をご覧ください。

<https://setouchitrip.com/news>

瀬戸内アカデミー：第41回 写真を活用した地域創生について

今回の瀬戸内アカデミーでは、フォロワー延べ530万人、毎日4万件の写真が投稿される日本最大級の写真好きコミュニティを運営されている東京カメラ部様に、SNSや写真のノウハウを活かした全国の地域創生について講演いただきました。コロナ禍でも写真でどのように観光誘致をすべきか、今できることは何かを含め、環境省や大山観光局と一緒に作り上げた高価格でも大人気のツアーについてや、オンラインで完結するSNSキャンペーン施策まで、具体的な事例とともに幅広くお話いただき、多くの視聴者様から好評をいただきました。



- ◆日時：2022年2月10日（木）14時～15時
- ◆講師：高山 有仁 氏
東京カメラ部（株）執行役員/企画営業部長

瀬戸内アカデミー：42回 「風物・名物から観光資源・そして食文化へ」

今回の瀬戸内アカデミーでは、創業100年を迎えられたオタフクホールディングス株式会社様にご登壇いただき、戦後の復興とともに「お好み焼」が国民的食べ物として食文化と言われるようになるまでの歴史や、観光資源を生み出すためのポイント、地域振興としての活用事例などについてお話いただきました。

顧客との直接コミュニケーションや、「モノ売りではなくコト売り」が広く地域振興に関わっていることなど、「とても興味深く、解り易いお話だった」「広島ならではの文化歴史が学べて大変勉強になった」など、多数のご好評の声をいただきました。



- ◆日時：2022年2月18日（金）14時～15時
- ◆講師：佐々木 茂喜 氏
オタフクホールディングス株式会社
代表取締役社長

瀬戸内アカデミー：43回 「コロナ禍における生産者の販路拡大の変化と自治体コラボ施策について」

今回の瀬戸内アカデミーでは、産直ECを運営される株式会社ポケットマルシェ様にご登壇いただき、コロナ禍の現在「食」に関わる市場外流通がどうなっているのか、その中で生産者が継続的な稼働力をつけるために必要なことや、ポケットマルシェ様が実際に自治体とコラボされて実施された施策等について、大変分かりやすくお話いただきました。

「ネット販売での販路拡大において、的確なファン作りのアプローチが必要なのだということを感じました」「特に事業者と顧客とのつながりを作るための仕掛けがすごく面白いなと思いました」など、多数のご好評の声をいただきました。



- ◆日時：2022年2月24日（木）14時～15時
- ◆講師：岡本 敏男氏
株式会社ポケットマルシェ
取締役 兼 事業開発部門 部門長

3月17日（木）：スポーツを通じた地域振興について
3月24日（木）：観光業界が今注目すべき「ミレニアル世代とは？」
～ミレニアル世代のSNSを活用した旅選びとは～
4月7日（木）：KDDIにおけるMaaS事業の取組みについて

（一社）ITADAKI
バリーズ（株）
KDDI（株）